
2021. バンニング情報追加

業務コード	業務名
VAA	バンニング情報追加

1. 業務概要

「バンニング情報登録（コンテナ単位）（VAN）」業務、「バンニング情報登録（輸出管理番号単位）（VAE）」業務または「バンニング・CY搬入情報登録（VAH）」業務（以下、「VAN業務等」という。）で登録した内容について、輸出管理番号等^{*1}の追加を行う。

また、搬入時に輸出申告または輸出申告搬入後処理を行う旨が登録されている貨物であって、「CY搬入確認登録（CYA）」業務がVAN業務等に先行している場合は、本業務を契機に輸出申告処理または輸出申告搬入後処理を自動起動する。ただし、搬入時に輸出申告を行う旨が登録されている場合で、事故税関通知識別コードに税関への通知を要する旨が登録されている場合は、搬入時申告の起動は行わず、搬入時申告を行う旨を取り消す。

なお、コンテナ番号の追加については、本業務ではなく、VAE業務にて登録する。

（*1）輸出管理番号等とは、輸出管理番号またはB/L番号（仮陸揚貨物）をいう。

2. 入力者

通関業、保税蔵置場、輸出入者、NVOCC、海貨業

3. 制限事項

- ① 1コンテナに対して、1業務で登録可能な輸出管理番号等は最大6000件とする。
- ② 1輸出管理番号等に対して、1業務で登録可能なコンテナ番号は最大200件とする。

4. 入力条件

（1）入力者チェック

- ① システムに登録されている利用者であること。
- ② バンニング場所がシステム参加保税地域^{*2}の場合は、当該バンニング場所を管理する利用者であるか、またはVAN業務等を行った利用者であること。
- ③ バンニング場所がシステム参加保税地域以外の場合は、VAN業務等を行った利用者と同一であること。

（*2）システム参加保税地域とは、システムに参加している保税地域をいう。

（2）入力項目チェック

（A）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（B）項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（3）コンテナ情報DBチェック

入力されたコンテナ番号に対して、以下のチェックを行う。

- ① 入力されたコンテナ番号及びバンニング場所コードに係るコンテナ情報DBが存在すること。
- ② VAN業務等がされていること。
- ③ 「船積情報登録（CLR）」業務により船積処理がされていないこと。
- ④ コンテナ情報DBにおいて、入力されたバンニング場所コードに対して入力された輸出管理番号等が登録されていないこと。
- ⑤ 入力されたコンテナ番号に対して仮陸揚貨物が既にバンニングされている場合は、コンテナ番号に関連付けられている輸出管理番号等の件数と、入力された輸出管理番号等の件数の合計が100件以下であること。

- ⑥ 入力されたコンテナ番号に対して既に全件登録完了の旨が登録されている場合は、1件以上輸出管

理番号等が入力されていること。

(4) 貨物情報DBチェック

- ①入力された輸出管理番号等に係る貨物情報DBが存在すること。
- ②輸入貨物でないこと。
- ③バンニング場所がシステム参加保税地域等*³の場合は、当該保税地域に本業務で入力されたバンニング個数分の貨物が蔵置されていること。
- ④入力されたバンニング個数と既にVAN業務等がされている個数の合計が総個数以下であること。
- ⑤事故貨物の場合は、税関による事故確認登録がされていること。
- ⑥貨物取扱許可申請中または見本持出許可申請中でないこと。
- ⑦訂正保留中でないこと。
- ⑧本船扱い承認申請中またはふ中扱い承認申請中でないこと。
- ⑨保税地域等に搬入される前に輸出申告等が行われた（以下、搬入前申告という。）貨物（搬入後処理未済）、特定輸出申告を行う旨が登録された輸出貨物（以下、「特定輸出貨物」という。）、特定委託輸出申告を行う旨が登録された輸出貨物（以下、「特定委託輸出貨物」という。）及び特定製造貨物輸出申告を行う旨が登録された輸出貨物（以下、「特定製造貨物」という。）以外の場合は、輸出等申告中でないこと。
- ⑩輸出許可内容変更申請の必要な旨が登録されていないこと。
- ⑪数量変更にかかる輸出許可内容変更申請中でないこと。
- ⑫輸出取止め再輸入申告・特例輸出貨物の輸出許可取消申請事項登録中または輸出取止め再輸入申告・特例輸出貨物の輸出許可取消申請中でないこと。
- ⑬入力された輸出管理番号等に係る貨物が輸出許可済貨物である場合は、当該コンテナに対して登録されている積載予定船舶コード及び積出港コードと、輸出許可された積載予定船舶コード及び積出港コードが同一であること。
- ⑭仮陸揚貨物の場合は、保税運送承認済または特定保税運送登録済貨物であること。
- ⑮「貨物取扱登録（改装・仕分け）（SHS）」業務により仕分親となっていないこと。
- ⑯「貨物取扱登録（仕合せ）（CHU）」業務により仕合親となっていないこと。
- ⑰「許可・承認等情報登録（保税）（PSH）」業務により以下の登録がされていないこと。
 - ・ 亡失届受理
 - ・ 滅却承認
 - ・ 現場収容
 - ・ 税関内収容
 - ・ その他の搬出承認
- ⑱貨物手作業移行されていないこと。
- ⑲貨物差止め登録がされていないこと。
- ⑳保税運送承認済の積戻し未通関貨物または仮陸揚貨物の場合は、到着地がシステム参加保税地域であること。
- ㉑コンテナ番号に関連付けられている輸出管理番号等の件数と、入力された輸出管理番号等の件数の合計が101件以上となる場合、入力された輸出管理番号等は仮陸揚貨物でないこと。

(*3) システム参加保税地域等とは、システム参加保税地域と「他所蔵置許可申請（TYC）」業務またはPSH業務で登録された他所蔵置場所をいう。

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-00000-00000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-00000-00000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。(エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。)

(2) コンテナ情報DB処理

入力されたコンテナ番号に係るコンテナ情報DBに入力された輸出管理番号等を登録する。

(3) 貨物情報DB処理

①バンニング情報登録を行った旨を登録する。

②バンニング場所がシステム参加保税地域等の場合は、搬出した旨を登録する。

③CYA業務が本業務より先行している場合は、CYに搬入した旨を登録する。

④CYA業務が本業務より先行し、当該コンテナに対して事故税関通知識別コードに税関への通知を要する旨が登録されているとき、当該保税地域における搬入時申告の旨が登録されている場合は、搬入時申告の旨を取り消す。

(4) 輸出申告の起動処理

入力されたコンテナ番号に係るCYA業務が本業務より先行している場合で、搬入時申告を行う旨が登録されている場合は、当該コンテナに係る輸出管理番号等の貨物に対して輸出申告処理を自動起動する。なお、貨物が分散蔵置されている場合は、「輸出貨物情報登録(EDR)」業務で登録されたすべての搬入予定先がシステム参加保税地域等であり、当該搬入予定先に貨物が全量搬入されている場合にのみ、輸出申告処理を自動起動する。

詳細は「輸出申告(EDC)」業務を参照。

(5) 輸出申告搬入後処理の起動処理

入力されたコンテナ番号に係るCYA業務が本業務より先行している場合で、輸出申告搬入後処理の自動起動を行う旨が登録されている場合は、当該コンテナに係る輸出管理番号等の貨物に対して輸出申告搬入後処理を自動起動する。なお、貨物が分散蔵置されている場合は、EDR業務で登録されたすべての搬入予定先がシステム参加保税地域等であり、当該搬入予定先に貨物が全量搬入されている場合にのみ、輸出申告搬入後処理を自動起動する。

詳細は「輸出申告搬入後処理(CEW)」業務を参照。

(6) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

(7) 注意喚起メッセージ出力処理

以下の場合、注意喚起メッセージとして処理結果通知に出力する。

①1コンテナに対して関連付けられた輸出管理番号等の件数が制限値に達した場合。

②1輸出管理番号等に対して関連付けられたコンテナ番号の件数が制限値に達した場合。

③以下の条件をすべて満たす場合、搬入先の保税地域に帳票が出力されない旨を出力。

- ・追加識別に「Y」が入力されている。
- ・全件登録完了表示が入力されていない。

④全件登録完了表示が入力された場合。詳細は後述7. を参照

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
危険貨物等通知情報	以下の条件をすべて満たすとき、出力する (1) 入力されたコンテナ番号に係るCYA業務が本業務より先行している (2) コンテナ情報DBに経由地が登録されていない、または経由地としてシステム参加保税地域等以外が登録されている (3) 輸出管理番号等に係る貨物情報DBに危険貨物等コード(税関要通知)が登録されている (4) 輸出管理番号等が入力されている	搬入先の保税地域の管轄税関 (保税担当部門)
コンテナ通知訂正情報 *4	以下の条件をすべて満たすとき、出力する (1) コンテナ情報DBに経由地が登録されていない (2) コンテナ情報DBに登録されている搬入先がシステム参加保税地域である (3) 入力されたコンテナ番号に対して関連付けられている貨物の件数が100件以下、または全件登録完了表示に「E」が入力されている	搬入先の保税地域
	以下の条件をすべて満たすとき、出力する (1) コンテナ情報DBに経由地が登録されていない (2) コンテナ情報DBに登録されている船会社がシステムに参加している (3) 入力されたコンテナ番号に対して関連付けられている貨物の件数が100件以下、または全件登録完了表示に「E」が入力されている	ブッキング船会社
	以下の条件をすべて満たすとき、出力する (1) コンテナ情報DBに登録されている経由地がシステム参加保税地域である (2) 入力されたコンテナ番号に対して関連付けられている貨物の件数が100件以下、または全件登録完了表示に「E」が入力されている	経由地の保税地域
他所蔵置搬出通知情報	以下の条件をすべて満たすとき、出力する (1) 入力されたバンニング場所が他所蔵置場所である (2) 輸出管理番号等が入力されている	他所蔵置場所の管轄税関 (保税担当部門)

情報名	出力条件	出力先
搬入時自動起動取消通知情報	以下の条件をすべて満たすとき、出力する (1) 入力されたコンテナ番号に係るCYA業務が本業務より先行している (2) コンテナ番号に係るコンテナ情報DBの事故税関通知識別コードに「Z」が登録されている (3) 輸出管理番号等に係る貨物情報DBに搬入時申告の旨が登録されている (4) 輸出管理番号等が入力されている	搬入時申告登録者
搬出通知情報（コンテナ単位）*4	以下の条件をすべて満たすとき、出力する (1) バンニング場所がシステム参加保税地域で、当該保税地域があらかじめシステムに登録している通関業または海貨業が入力者である (2) 入力されたコンテナ番号に対して関連付けられている貨物の件数が100件以下、または全件登録完了表示に「E」が入力されている	バンニング場所の保税地域

(* 4) 全件登録完了表示に「E」が入力された場合は内部処理で出力する。詳細は後述7. を参照

7. 特記事項

全件登録完了表示に「E」が入力された場合、「コンテナ通知訂正情報」、「搬出通知情報（コンテナ単位）」を出力する際には多量の輸出管理番号等を処理するため、下記の処理の流れとなる。

- ①入力チェック処理及びDB処理をした後、処理結果通知等の出力処理を行う。なお、内部処理を実行している旨を注意喚起メッセージとして処理結果通知に合わせて出力する。
- ②多量の輸出管理番号等に対して、一定の小さな処理単位に分割して「コンテナ通知訂正情報」、「搬出通知情報（コンテナ単位）」の出力処理を行う。